

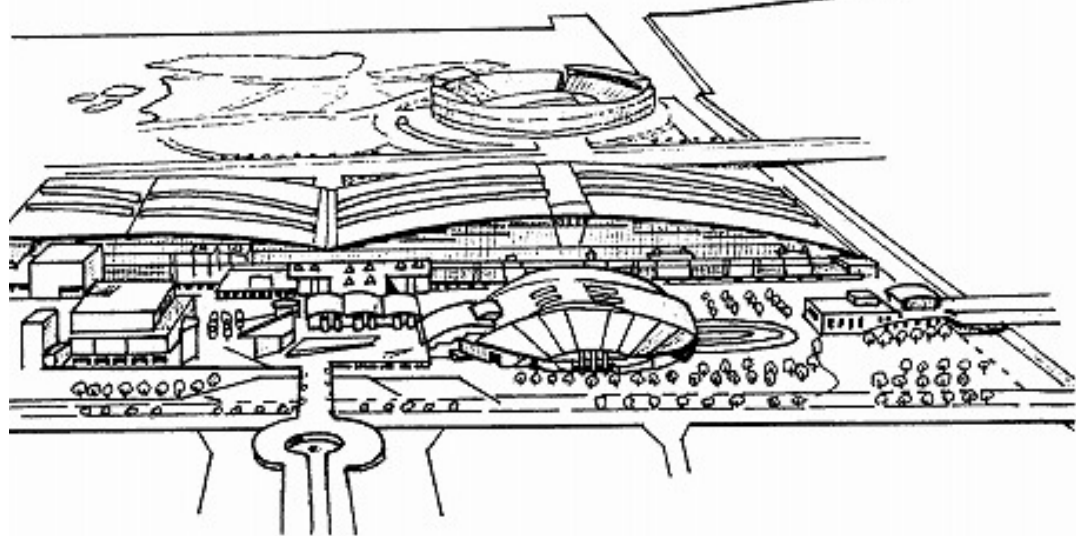
会 報

第2号

幕張メッセと東京デズニーランド



東京湾



1989年 10月

多賀工業会千葉県支部

総会を省みて 支部長 山田泰雄（機械19年）

本年（平成元年）は、茨城大学工学部創立50周年を迎え、大学では記念式典を盛大に行いました。又、記念行事の一つである2億円の募金も順調に進んでいるとのこと、慶賀にたえません。

茨城大学工学部は、新設7高工の一つとして昭和14年に「多賀」に呱呱の声をあげ高専・大学と変遷を経て、各分野に13000余名の人材を送り出し、数多くの逸材も輩出しております。

同窓生の増加と相俟って【各地域に同窓会が生まれ】今や東北から中国に到るまで、【12の支部】が結成され、相互の親睦をはかりつつ活躍しております。

千葉県支部は、原田先輩（16籍）の呼び掛けで昭和31年に発足し、途中、中断はありましたが、今年で16回の総会を行う事が出来ました。

総会が終わり、省みますと総会の出席者は、色々の都合で例年に比べやや少なかったのが心残りではありますが、住所不明の方を除いた会員総数の約1/4近い方々から、年会費を（郵送を含め）戴きました幹事一同感激を深めて会員各位に御報告致します。これは明らかに【同窓会に対する関心の強さ】を示す、バロメーターと捉え今後の会の運営をあらゆる方向から検討し如何にしてそれに応えて行くべきかを考えております。さりとて力んだスタンスでなく【同窓会という太い幹】を、しっかりとさせて夫々の分野で活躍されてご多忙の方々も、いずれ時間的に余裕が生まれたときに気軽にでかけてみようかという気持ちになって貰ければ、それで十分だと思っております。そのためにも日頃から会員の動向や色々な情報・会員の投稿などによって、会報が【話の広場として役たてば望外の幸い】とおもっております。まず会報をより充実させ其の目的を達成出来るような会報作りに専念したい気持ちで頑張りたいと努力しております。

会員の皆様有難うございました。更に一層のご協力をお願い致します。

分会だより 川崎製鉄の巻 陣野友久(37工化)

当社の事業内容を紹介させていただきます。 ❶：川鉄の事業展開 [愛鉄・拡鉄・越鉄]
当社は鉄鋼製造を本業としていますが、現在鉄鋼部門の他にエンジニアリング事業部・
化学事業部・新事業部の、4部門からなっています。[愛鉄、拡鉄、越鉄]の愛言葉・
(CI活動)の下に、本業の鉄を愛し技術力・品質・そしてサービス精神を高め、且つ
競争力を強めながら、更に新しい分野へ積極的に参入しする戦略で頑張っています。
即ちエンジニアリング事業部は地域開発に、化学事業部は各種川下分野へ、新事業部は
新素材・LSI・電子機器・情報通信分野への進出を始めています。

❷：国内製鉄所の合理化と海外事業部の展開 鉄鋼部門は、企業の中核となるもので
すから [世界最強の鋼鉄事業] となることを目指して国内製鉄所の合理化(水島製鉄所
への集約化)による競争力の強化を図ると共に、海外ではフィリピンでの焼結工場・
(PSC)ブラジルでのツバロン普通鋼部門の共同経営に合意するなど海外鋼鉄事業の
拡大にも力をいれています。 ❸：国内事業所と従業員数 国内事業所は、神戸及び
東京本社・千葉・水島の両一貫製鉄所及び阪神(珪素鋼とステンレス)知多(パイプ)
の両製造所に分かれています。従業員は、約18600名、水島(6000名)千葉・
(5300名)・阪神(1200名)・知多(1800名)新事業部門(1000名)
エンジニアリング部門(600名)本社関係(1200名)技術研究所(1300名)
他となっています。

❹：多賀工業会メンバー

鋼鉄グループ内の多賀工業会メンバーは、現在13名・千葉地域在住者10名で職場は
製鉄部門の生産ライン・設備技術・国外事業・新素材・システム・エネルギー等各部門
でそれぞれ活躍しています。唯、残念なのは5年程前に海外勤務者の送別会を行った位
で同窓メンバーが集まる機会が、殆どない事でした。今後この[分会]の結成を機会に
一度懇親会でもと考えている次第です。将来 [企業分会] が充実して更に
「他の分会との交流にでも発展すれば素晴らしい」 ことではないかと夢んでいます。

お元気ですか

旭硝子（株） 菊池耕基（37歳）

社内で私の周囲だけ見ても多質出身者が相当活躍しているのが目立つ様になりました。旭硝子の社内においては、出身工場の集まりがあっても、出身校の集まりは皆無ですから日常生活で誰が何処の卒業などとは知らずに過ごすことの方が普通です。

唯、この原稿を書きながら考えて見ますと、富田宣吉（37歳）、市村敬司（38歳）小林弘（40歳）、後藤弘明（60歳）等の各氏が垣根を全く作らず柔軟な姿勢であらゆる仕事に取り組んで行くところに、際立った特徴がある様に思います。

さて、私達は自社の技術に根差した化学プラント販売の事業に携わっている技術屋集団ですが、ここ数年の間に新しい分野への適応乃至は変化をしてきました。その中で特に人付き合いの重要性について、改めて考えさせられる機会が多々ありました。

入社以来十年乃至二十年も社内の仕事に従事してきた連中が、社内から社外へそして海外の客へとその場所を拡げて行く訳です。この広がり反比例する様に既存の社内組織からの保護、統制が薄くならざるを得ませんから、長年慣れ親しんだ組織人間から脱皮し、裸の人間に戻らざるを得ません。この結果、人付き合いの【厚い薄い】は人脈情報にも大きく関係し、業績にも歴然と顕れ旧来の序列は、崩壊の度を早めます。

ところが自ら世界を切り拓いて行く気概さえあれば、激しく変化しながら生き延びようとする製造業は、誠にチャンス多き所になると思います。最近、学生の製造業離れが、喧伝されますが確かに受け身で生きる者にとっては激しい社会になっている事は事実です。勤め人にとって給料の重要性は言う迄もありませんが「パンのみにて生きるものにあらず」と見栄を張れる世の中にもなっております。変化に立ち向かう人も将来を担う若い人も、「**能動的で誇り高い人生を享受できる時代**」に巡り逢えたことは、素晴らしいと痛感して努力しようではありませんか。

私事になりますが十月から藤沢市にありますエルナ（株）へ転勤する事となりました。電気系の方は御存じと思いますが、約50年程前から電解コンデンサーをてがけている会社です。今後とも宜しく願い致します。

統同窓会症候群と診断されても 会長原田正夫

戦争は、残酷だ。地球より重い【人の生命】をいとも簡単に奪い、【個人の自由】をも戦争指導目的のため抹殺され、【幸福な家庭】もあっさり破壊され、習得した技術は、武器・兵器をつくるための手段としてのみ利用される。将来を担う若者は、直接銃をとり戦場に駆り出された。その結果「敗戦」。悲惨は、筆舌に尽くし難い。なかでも一番困ったことは、同窓生の消息が、全く途絶えてしまったことだ。

『昭和16年10月まで遡る「千葉県人会を結成しよう！」との若い日のロマンの約束』を忘れたのではない。【時代】が、不可能の空白を生み出してしまった。昭和30年の暮れだった。本部発行の高工1回から学部3回までの【待ちに待った】君の名を連ねた名簿が送られて来た。丹念に地元船橋市在住・在勤の人を数えたら26名驚いたことに、自宅より5軒目に9回精密の小笠原君が下宿していた。早速尋ねてた。が残念なことに1週間前に移転した後だった。しかし同じ町内で5分以内の大内君（3回精密）・小久保君（4回機械）・水無瀬君（5回機械）と羽鳥君（2回原動）を忠臣蔵じゃないが、近くのそば屋に集合して買った。最初怪訝な顔をしていたが同窓生であることが分かると、互いに初対面なのに10年も20年も付き合っていたかのように直ぐ話に花が咲き弾んだ。【同窓生の有り難さ】を、しみじみと痛感した。そこで懸案であった【千葉県人会の設立】の発起人を引受けて貰い本部理事長の春日先生（3回原動）と連絡をとり、必要な事務手続を済ませ【多賀工業会千葉県支部設立総会】に望んだ。此の日は、生涯忘れない。昭和31年2月5日（日曜日）大湯万斤は船橋本町（慶応3年創立）稲荷屋で会費800円だった。当日は、大変晴れ上がっていたが、寒さが厳しかったので集まりが心配だった。会場の百畳の大広間が予定時間前より溢れる程になり内心「ホット」した。盛大に会が盛り上がり行く過程で、拘束されたわけじゃないが、使命感を果たした満足からか、或は15年振りの再会からか【センチメンタル】ではないが何故か熱いものが頬を濡らした。

会費納入者氏名（8月31日現在）

16	前田晴朗	山中弘也	田中康雄	渡辺義治	長尾和愛	原田正夫	杉本喜久男
17	久米三雄 今村 勝	市東志郎 寺山 巖	羽鳥忠雄 林 詮	地曳一夫 塚原 重	桧山良平		
18	加藤清明	酒井清勝	菊池正敏	大内 弘	石井弥二郎		
19	大木一郎 東方 農	木村一夫 柴 敏夫	小久保勇 萩谷 進	鈴木幸男 佐々木勇	山田泰雄	野島真夫	小林秀夫
20	鈴木友生	斎藤勝夫	横田正一	白鳥忠雄	谷 勝雄	島田 清	
22	山本芳正 川崎幹夫 安達恵三郎	高山和夫 額賀利厚	福地敏郎 大木政虎	伊藤勝衛 並木 靖	新井義男 佐藤 豊	明石和夫 中村善一郎	飯田俊治
23	篠崎光夫 三橋 宏	岡村哲夫 桜井 宏	松平静和 金沢 昇	清宮文雄 平塚新兵衛	大川栄一 尾張文之助	三沢昭士 大久保勝朝	一木 忠
24	柳原信行	三幣正人	三品吉弘	草刈 董	栗谷川文司		
25	宮島正広 小河 孝	高松恒夫 森 勇一	稲葉信彦	山田秀男	越塚要夫	小林喬夫	野田茂信
26	岡安孝捷	飛田良雄	川上 明				
28	関田達男	吉田哲夫	吉田栄一	橋本武雄	飯田 弘	税所 裕	
29	大津正夫	北村 健	柳 陽				
30	中板昭男	綿引敏男	住谷永夫	桧山邦良	手塚 滋	目黒 久	
31	松本一夫	生井春夫	田中 宏	和田 忠			
32	穂坂邦光	永山 哲	大和田武義				
33	薄井徳彦						
34	皆川孝之	芝山佑芳	須田照雄	館 梅里	鈴木 徹		
35	渡部林二	岡村光真	草刈謙次	大住 惇	高橋 清	織内 勲	
36	小室哲夫	関谷 宏	久野 清				
37	川島浩輝 原 英雄	遠藤芳勝	佐藤哲雄	陣野友久	森川義久	富田宣吉	坂本 勝

38	石井英正 高見忠彦 渡辺富勝 市村敬司 佐藤英雄 綿引貞男 高萩隆司 鈴木 武
39	市瀬忠彦 塩谷建二郎
40	佐藤道夫 北村勝昭 萩原幹士 斎藤洋和 鈴木 紘
41	渡辺昭夫 森 誠二 木村 保 柴 勇
42	小藺井健 浜野紘一
44	坂下明善 日置和夫 沼崎孝則
45	時岡誠剛 藤枝伸一
46	高木宣和 深山泰一 高橋利夫 浅野哲夫 中村 功
47	西岡周二 斎藤雅浩 金坂 潤
48	西川洋治
49	長森 茂
50	荒井克幸
51	田辺憲男
52	富永哲夫 中村祐一 田中 隆
57	三井 徹 依知川正宏
59	植草 誠
60	松本智良 吉部 邦
61	近藤哲也 吉田知秀 判野 晃
62	森田勝利 野田秀彦 小野間満 高根 猛
63	本間克則 望月輝久 和田広志 清水理枝 丸山尚正
64	菅沢公夫 徳永敬一 渡辺洋和 辰見正弘 水野雅之 秋庭能久 坪江ゆき 君塚正治 石橋 忠 宇佐見直之 長谷川晃久

以上196名 敬称・科別は省略させて載せました。8月末現在ですからその後納入された人がおりましたらご容赦ください。多賀工業会千葉県支部の郵便口座番号は東京7-253868は変更なく、住所は八千代市八千代台西3-2-23に変わります。

粹だが悲話を秘めた下総の地名群

(ひとりよがりの千葉風土記より)

理由は、色々あるが【日本史】は好きな教科ではなかったが、戦後ハンド・バッグ屋として営業20年の間、職業上原材料である「皮革の技術史」(高蛋白質化学)を調べる機会を持った。幸い日本全国の得意先を訪問する合間をぬって各地で古墳発掘・古文書文化財の調査研究をして【真実の史実】を求める学者の講演会や郷土史家の発表会や、著書を見聞して漠然だが歴史に興味を抱くようになった。その上精密機器・定量分析・特に「年輪を超え日輪測定」の機器等迄駆使した科学的手法の研究成果のあることも、知って(例えば蒙古襲来の日時の測定)驚き恐れ、益々興味が増してしまった。

その後、製造担当として千葉県でも仕事をするようになって、郷土の歴史を暇に任せて調べる機会に恵まれたが、さりとて学問的に難しく考えるのは出来ないから【疑問】に思ったことから【郷土史】の研究を整理して見ただけのことを今回述べることにする。先ず下総の地名だ。それは野田市・流山市・柏市・松戸市・鎌ヶ谷市・船橋市・市川市・八千代市・習志野市・沼南町・白井町・我孫子市辺から印旛沼を経て佐倉市・大栄町・多古町・芝山町・八日市場市・光町・横芝町・松尾町・酒々井町・山武町・東金市・成田市・の広範囲に亘り1から13迄の番号がついている地名が存在していることだ。

- | | | |
|---------|--------|------------|
| 1 : 初富 | (はつとみ) | [小金牧 鎌ヶ谷市] |
| 2 : 二和 | (ふたわ) | [小金牧 船橋市] |
| 3 : 三咲 | (みさき) | [小金牧 船橋市] |
| 4 : 豊四季 | (とよしき) | [小金牧 柏市] |
| 5 : 五香 | (ごこう) | [小金牧 松戸市] |
| 6 : 六実 | (むつみ) | [小金牧 松戸市] |
| 7 : 七栄 | (ななえ) | [佐倉牧 富里村] |
| 8 : 八街 | (やちまた) | [佐倉牧 八街村] |
| 9 : 九美上 | (くみあげ) | [佐倉牧 佐原市] |
| 10 : 十倉 | (とくら) | [佐倉牧 富里村] |

- 11： 十余一 (とよいち) [小金牧 白井村]
 12： 十余二 (とよふた) [小金牧 柏 市]
 13： 十余三 (とよみ) [佐倉牧 成田市]

この地名は【東京新田】と呼ばれる開拓村で近世小金五牧・佐倉七牧という放牧地で、明治2年に東京から移住開発された集落に入植順につけられたものである。よく8番目は【八柱】9番目は【くぬぎ】ではないかと疑問を持たれるが、それは関係はない。また、安房郡には嶺岡の牧があり、とっこみ場（捕獲する場所）の3ヶ所を山中深いところまで捜して確認することができた。

この辺の地質上の特徴は、海拔40-50m内外で江戸湾或は鹿島灘から一番深まった奥地に分布しており水利・交通の便が悪くその上「関東ローム層」が露出している酸性土壌の強い瘦せた土質で集落も存在せず、農耕地としては極めて不相当であった。

野菜なども所謂「上もの」といわれる（蕪・白菜・小松菜）類に限られていた。従ってこの地方は【野馬（のま）の放牧地】として最適であった。

特に【小金牧】は「四十里野（しじゅうりの）」・【佐倉牧】は「千葉野（ちばの）」といい律令時代から放牧の著明の地方であった。

開墾しても農作物は、収穫されず開拓村に入植した「言己念石碑」もあるが、悲話を秘めた【闘争碑】も、残っている。

大宝令（701）延喜式（927）の厩牧令（くもくれい）に官牧経営の定めがあり、官令や緊急用の連絡用のバトカーの役目を果たした。また一旦緊急治安が乱れたときには、戦事用の貴重な戦闘馬となり、軍団用の戦闘兵器として利用された。このために兵部省の管轄下に統括され軍事活動に活躍した。

この制度の乱れが、平将門や平忠常の反乱や千葉常胤や源頼朝の地方豪族支配に多いに利用されたり貢献されたともしわれている。

三幣 正人

趣味でも親睦を深めよう

1：カルチャーコーナー

17文字に秘められた日本の心

繊細な自然の美しさ、感情の喜怒哀楽を素直に表現し、松尾芭蕉が「おくの細道」の紀行へと旅立ってから、今年で300年にあたる。そんなこともあって、このところ、“俳句”がちょっとしたブームになっている。元来この俳句というもの、日本人の信条にピッタリと合致した、短くても「キラキラ」と宝石のごとく輝く文芸といえる。

日本人の血の中には「万葉集」が生まれた昔から貧富の別なく短い詩を詠うという習慣があった。それゆえ、庶民感覚の俳句が受け入れられ、今なお愛されつづけている理由だろう。我が国特有のハッキリとした四季の移り変わり、繊細な自然の美しさ、感情の喜怒哀楽など素直な気持ちで表現したものが俳句のよさだ。

例えば、職場での一時、通勤の途次、ふと心を揺り動かされる一瞬があるはずだ。その素直な感動を俳句に託してみてもいいだろうか。

何も難しく考える必要はない。一枚の紙切れと一本のペンさえあればよいのだからだ。

今回は投稿して戴いた塚越要夫君（25電）の俳句を紹介します。

鍾乳洞出て万雷の雪解音	石筍に徳余滴る生命はも
円空に悲願ありてふ母子草	円空に今様茅花流しかな
白南風や壘跡はしる立木彫	千光寺しんかんの昼辛夷散る
楓若葉天へ綺羅なす千光寺	横ふせる雪女郎とや遠雪嶺
大団扇飛驒の匠の風あふる	合掌部落深き眠りに桐咲ける
袖小屋に大鉈研がれ梅雨の月	わらじ編む指節くれし汗のしみ
蚤飼村日を翻し夏つばめ	大屋台亀鳴くと鶯尽くしけり
人形は生命と墨書風光る	文案に落葉松若葉照らひ合ふ
てらてらとダム鏡面の新樹界	ひきがえる鳴くや全村祭季
道祖神風に歩度ある苔の花	句碑裏に墓の逃げ込む日の盛り

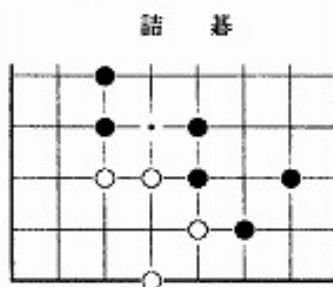
高山・下呂にて 塚越としお

2:将棋と囲碁 頭の体操にどうぞ(解答は最終ページにあります)

詰将棋

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		料	飛							一
王					角					二
卒	卒				卒					三
										四

持駒 金銀銀歩



黒先白死

3:秋の催事のお知らせ

[はとバス]による都内観光

東京デラックスコース(東京駅前-皇居東御苑-帝国ホテル(昼食)-歌舞伎座

又は国立劇場-ホテルニューオータニ(喫茶)-東京駅前

日時 89・11・19

費用 10,000円

普段忙しくて中々出掛けられない、見られない事が、多いと思いますので、この際は是非ご参加ください。尚ご家族・お知り合いの方も一緒にどうぞ。

ご希望の方は恐れ入りますがハガキにて下記に11月10日迄に、お申し込み下さい。

八千代市八千代台西3-2-23 山田泰雄

多賀工業会千葉県支部だより

1 新会員紹介(敬称略)

◎機械工学科 石橋忠 海野望 江本敦史 桑原弘明 穴倉輝吉 菅沢公夫 鈴木一夫

徳永敬一 秦義明 前田憲男 安田賀一 山村恵 関根哲 篠塚博史

◎電気工学科 安西俊一 石川善文 岡野泰志 風戸正哉 国津幸二 辰見正広

増井久志 ◎金属工学科 長谷川晃久 花沢照 真鍋悦子

◎工業化学科 金沢隆 古田島博之 並木明正 土生津恒

◎精密工学科 伊藤隆美 宇佐美直之 河野兼三 小沼剛 小出正輝 河内山一朗

河本光弘 渡辺洋和

◎電子工学科 小沢義裕 小林和久 酒井一隆 鈴木左千夫 高橋和幸 原啓介

平田裕人 水野雅之 渡辺利男 鳥飼誠

◎情報工学科 飯島治彦 坪江ゆき 秋庭能久 山下真之 結城浩

◎建設工学科 秋葉泰男 高山治 根岸克二 敷谷直幸

◎短大 電気工学科 君塚正治 山下公樹 ◎電子工学科 三平建一

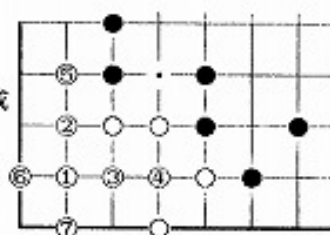
注 氏名は大学よりの名簿を元に掲載しましたがその後移動された方もおられると思いますのでご連絡ください。

2 訃報 高井治兵衛氏（19精）が逝去されました御冥福を衷心よりお祈り致します

3 詰将棋解答

8一飛成 同玉 7三桂 9一玉
9二歩 8二玉 7一銀 同玉 6一角成
8二玉 7二金 9二玉 8一銀 9一玉
8二金 同玉 7二馬 9一玉 9二銀成
同玉 8一馬迄 21手詰

詰碁 奇数は黒 偶数は白



4 会報のペット名を皆で考えて見て下さいませんか。

5 編集後記

- 1：最初にお断りしてお詫びすることがあります。それはご投稿戴いた文章の一部を紙面の都合で幾分内容を変えることなく訂正させて戴いております。なるべく忠実にするべく努力いたしますので、今後とも奮ってご投稿をお願い致します。なお、誤字脱字等がございましたらお許しください。
- 2：将棋・囲碁大会を企画致しましたが、大川栄一氏が体調を崩されておりますので今回は中止することになりました。一刻も早く大川氏の回復を期待しております。
- 3：堀越としお氏の俳句は原文のままですが、誤りがございましたらご容赦下さい。尚ひとりよがの千葉県風土記について疑問や質問等がございましたら、ご連絡下さい5年前の原稿ですから町村名等が改訂されているかもしれません。（念のため）